

非稼働病棟及び過剰な病床機能への転換の意向を有する医療機関への対応について

国通知に基づく対応について

1. 病床が全て稼働していない病棟を有する医療機関への対応

- 県が病床機能報告の結果等から、病床が全て稼働していない病棟※1を有する医療機関を把握した場合、当該医療機関に対し、地域医療構想等調整会議への出席を求める。
- 当該医療機関に対して、以下の説明を求める。
 - ①病棟を稼働していない理由
 - ②当該病棟の今後の運用見通しに関する計画

※1 病床が全て稼働していない病棟とは、過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟をいう。

2. 過剰な病床機能に転換する旨の報告をした医療機関への対応

- 病床機能報告※2の結果等から、過剰な病床機能に転換しようとする医療機関の計画を把握した場合、当該医療機関に対し、地域医療構想等調整会議への出席を求める。
- 当該医療機関に対して、以下の説明を求める。
 - ①病床機能を転換する理由

※2 病床機能報告とは、医療法第30条の13に規定する病床機能報告をいう。

「地域医療構想調整会議の進め方に関する留意事項について」
(平成29年11月6日付け厚生労働省医政局地域医療計画事務連絡)

病床機能報告の結果等から、病床が全て稼働していない病棟を有する医療機関が確認された場合には、当該医療機関に対し、地域医療構想調整会議へ出席し、次の点について説明するよう求めること。

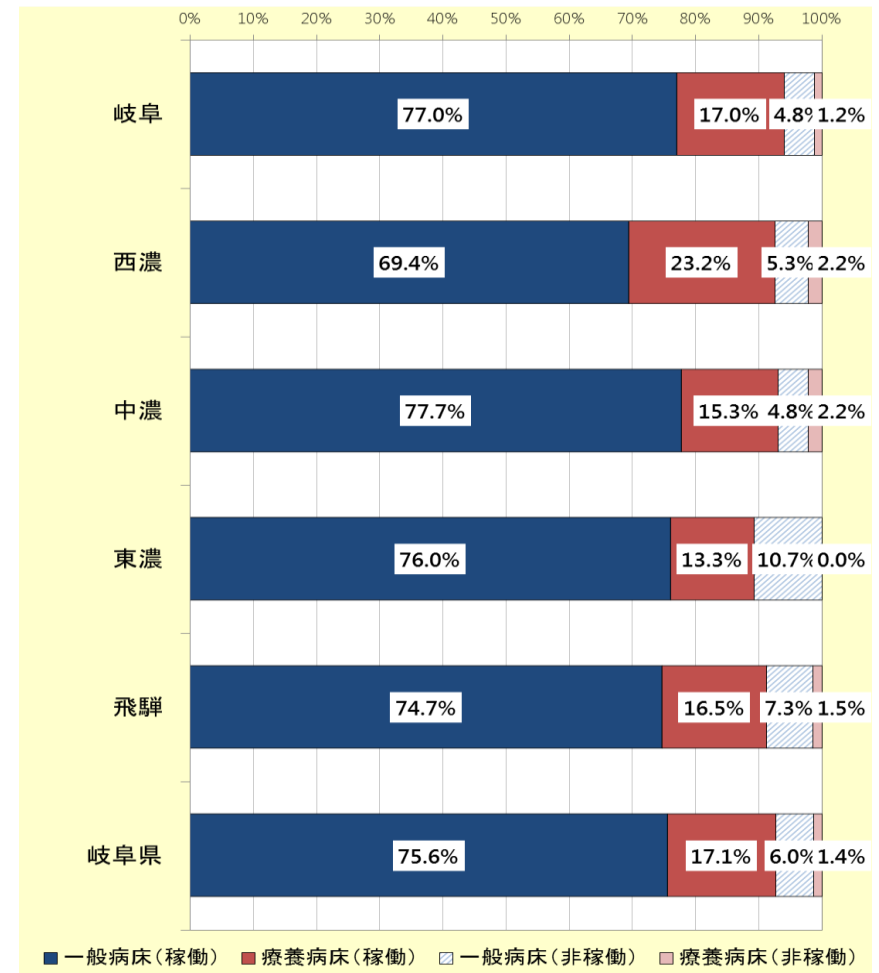
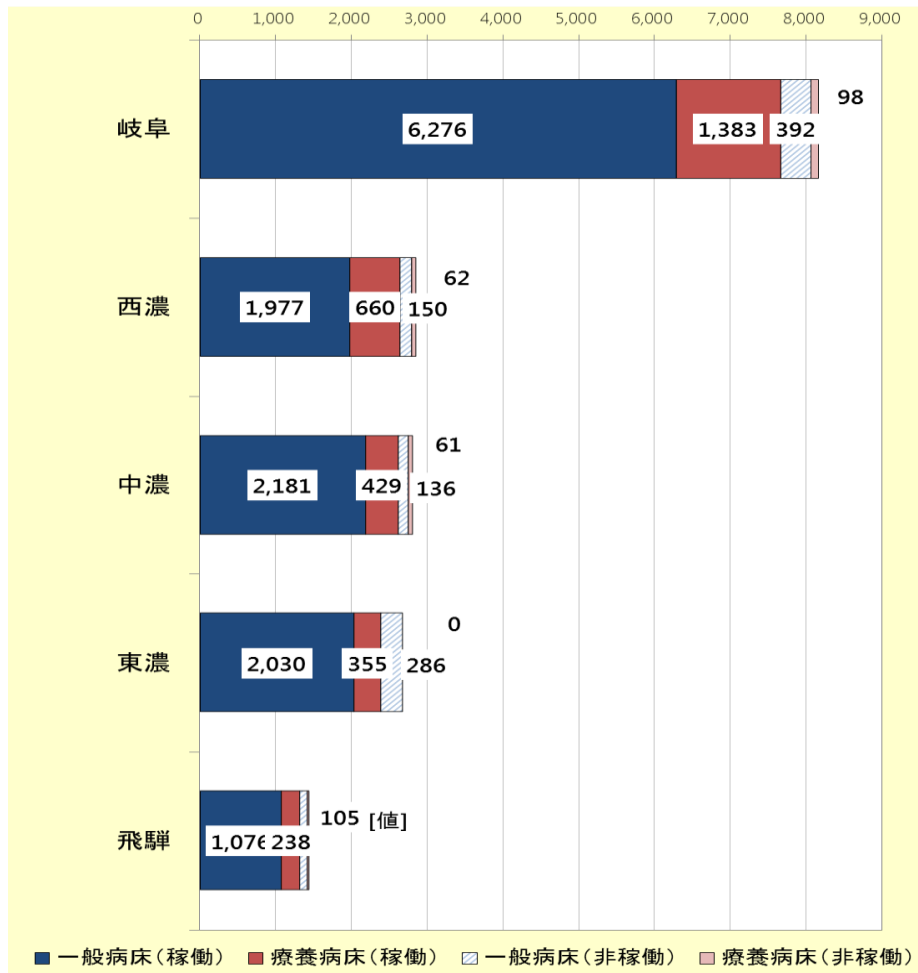
- ・ 病棟を稼働していない理由
- ・ 当該病棟の今後の運用見通しに関する計画

その上で、当該病棟の今後の運用見通しに関し、病棟を再び稼働しようとする計画がある場合には、当該医療機関の医療従事者の確保に係る方針、地域の他の医療機関の診療実績や将来の医療需要の動向等を踏まえ、現在稼働している病棟の稼働率を現在以上に上げたとしてもなお追加的な病棟の再稼働の必要性があるか否かについて地域医療構想調整会議において十分に議論すること。

特に、再稼働した場合に担う予定の病床機能が、構想区域において過剰な病床機能である場合には、過剰な病床機能へ転換するケースと同様とみなし、より慎重に議論を進めること。

非稼働病床の現状(1) (再掲)

- 非稼働病床(病床単位)は、一般病床1,069床(一般病床全体の7.4%)、療養病床242床(療養病床全体の7.9%)
- 病床全体に対する非稼働病床の割合は、東濃圏域が比較的高い



※報告欄が空欄は非稼働として計上

非稼働病棟の現状(2) (再掲)

- 非稼働病棟（過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟）の病床数は、一般病床563床、療養病床80床
- 非稼働病棟を有する医療機関については、次回の調整会議において理由等を確認するとともに、再稼働する場合においても、その必要性を確認する

圏域名	病院						有床診療所			
	一般病床			療養病床			一般病床		療養病床	
	許可病床	非稼働病床		許可病床	非稼働病床		許可病床	非稼働病床	許可病床	非稼働病床
		うち、公立・公的等			うち、公立・公的等					
岐阜	6,084	94	94	1,341	0	0	588	54	140	9
西濃	1,867	0	0	693	0	0	260	70	29	3
中濃	2,116	64	35	486	60	0	201	40	4	0
東濃	2,164	220	220	318	0	0	152	19	37	0
飛騨	1,125	0	0	237	0	0	56	2	22	8
合計	13,356	378	349	3,075	60	0	1,257	185	232	20

各圏域ごとの既存病床数及び必要病床数について

		病床機能報告			2025年(H37) H37必要病床数 ④	①－④	②－④	③－④
		H27.7.1 ①	H28.7.1 ②	H29.7.1 ③				
岐阜	高度急性期	1,325	1,353	1,411	869	456	484	542
	急性期	3,996	3,843	3,579	2,757	1,239	1,086	822
	回復期	809	930	1,082	2,201	▲ 1,392	▲ 1,271	▲ 1,119
	慢性期	1,760	1,825	1,937	1,247	513	578	690
	その他	115	110	144				
	小計	8,005	8,061	8,153	7,074			
西濃	高度急性期	304	304	428	253	51	51	175
	急性期	1,664	1,577	1,326	917	747	660	409
	回復期	337	400	385	744	▲ 407	▲ 344	▲ 359
	慢性期	667	625	613	516	151	109	97
	その他	64	47	97				
	小計	3,036	2,953	2,849	2,430			
中濃	高度急性期	202	279	307	226	▲ 24	53	81
	急性期	1,791	1,597	1,553	902	889	695	651
	回復期	248	292	263	841	▲ 593	▲ 549	▲ 578
	慢性期	512	500	529	442	70	58	87
	その他	54	143	155				
	小計	2,807	2,811	2,807	2,411			
東濃	高度急性期	273	282	280	236	37	46	44
	急性期	1,548	1,539	1,501	836	712	703	665
	回復期	351	320	386	653	▲ 302	▲ 333	▲ 267
	慢性期	326	326	285	332	▲ 6	▲ 6	▲ 47
	その他	240	271	219				
	小計	2,738	2,738	2,671	2,057			
飛騨	高度急性期	16	16	16	108	▲ 92	▲ 92	▲ 92
	急性期	990	890	849	380	610	510	469
	回復期	182	282	311	326	▲ 144	▲ 44	▲ 15
	慢性期	230	230	230	192	38	38	38
	その他	10	10	34				
	小計	1,428	1,428	1,440	1,006			
県全体	高度急性期	2,120	2,234	2,442	1,692	428	542	750
	急性期	9,989	9,446	8,808	5,792	4,197	3,654	3,016
	回復期	1,927	2,224	2,427	4,765	▲ 2,838	▲ 2,541	▲ 2,338
	慢性期	3,495	3,506	3,594	2,729	766	777	865
	その他	483	581	649				
	合計	18,014	17,991	17,920	14,978			